

地域交通デザイン会社構想の概要と 補助制度および事業改善案について

広島電鉄株式会社

1. 地域交通デザイン会社構想の概要

1. 地域交通デザイン会社の概要

課題

【行政】

地域内の公共交通を維持するための計画を検討するノウハウがない。

【事業者】

事業者それぞれが企画、販売等の業務を行うなど、地域全体で見ると効率的な運営が出来ていない。

A社	B社	C社	D社	E社
計画作成	計画作成	計画作成	計画作成	計画作成
窓口業務	窓口業務	窓口業務	窓口業務	窓口業務
システム構築	システム構築	システム構築	システム構築	システム構築

事業者がそれぞれ業務を行うなど非効率

目的及び業務内容

【目的】

民間交通事業者のノウハウを生かして地域公共交通の運行計画などを策定するとともに、後方業務を一括して行うことで、業務の標準化及び経費削減につなげ、持続可能な地域公共交通の実現を目指す。

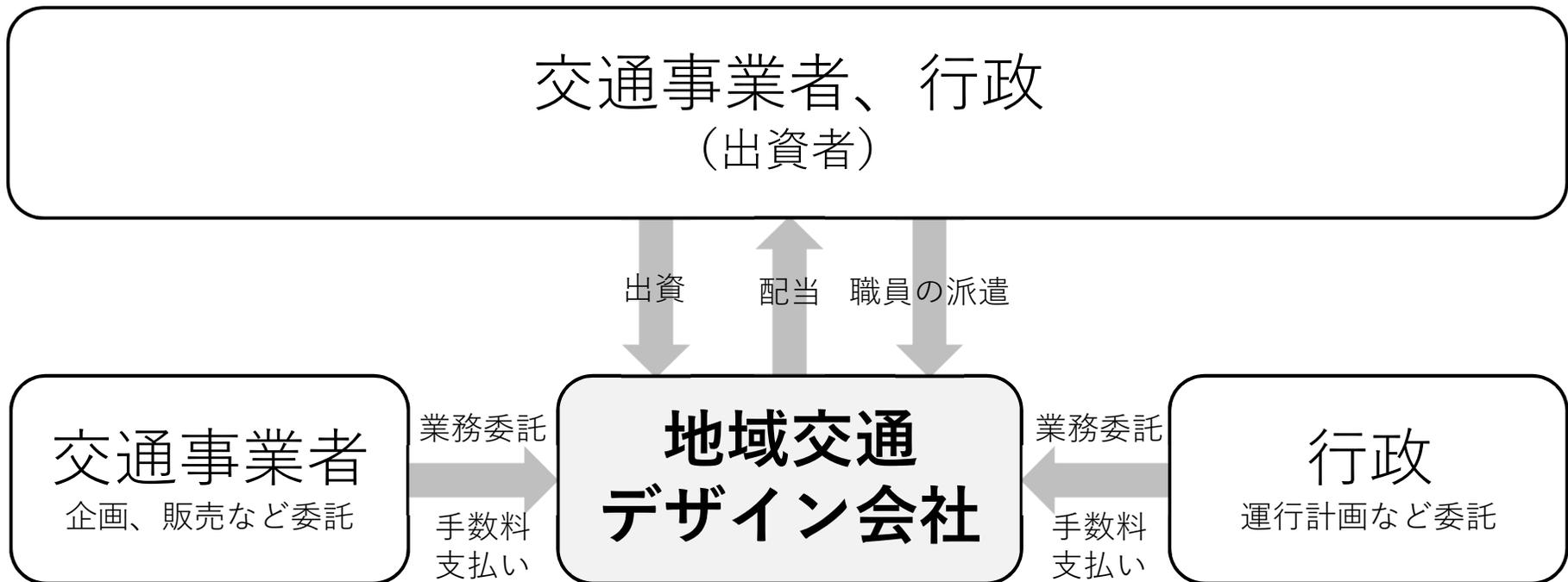
【業務内容】

下記の業務を行政、交通事業者からそれぞれ請け負うことを想定している。

- 行政 ⇒ 地域における交通のグランドデザインを描く、コンサルティング業務
- 交通事業者 ⇒ 企画、販売、問合せ業務など

1. 地域交通デザイン会社の概要

設立イメージ



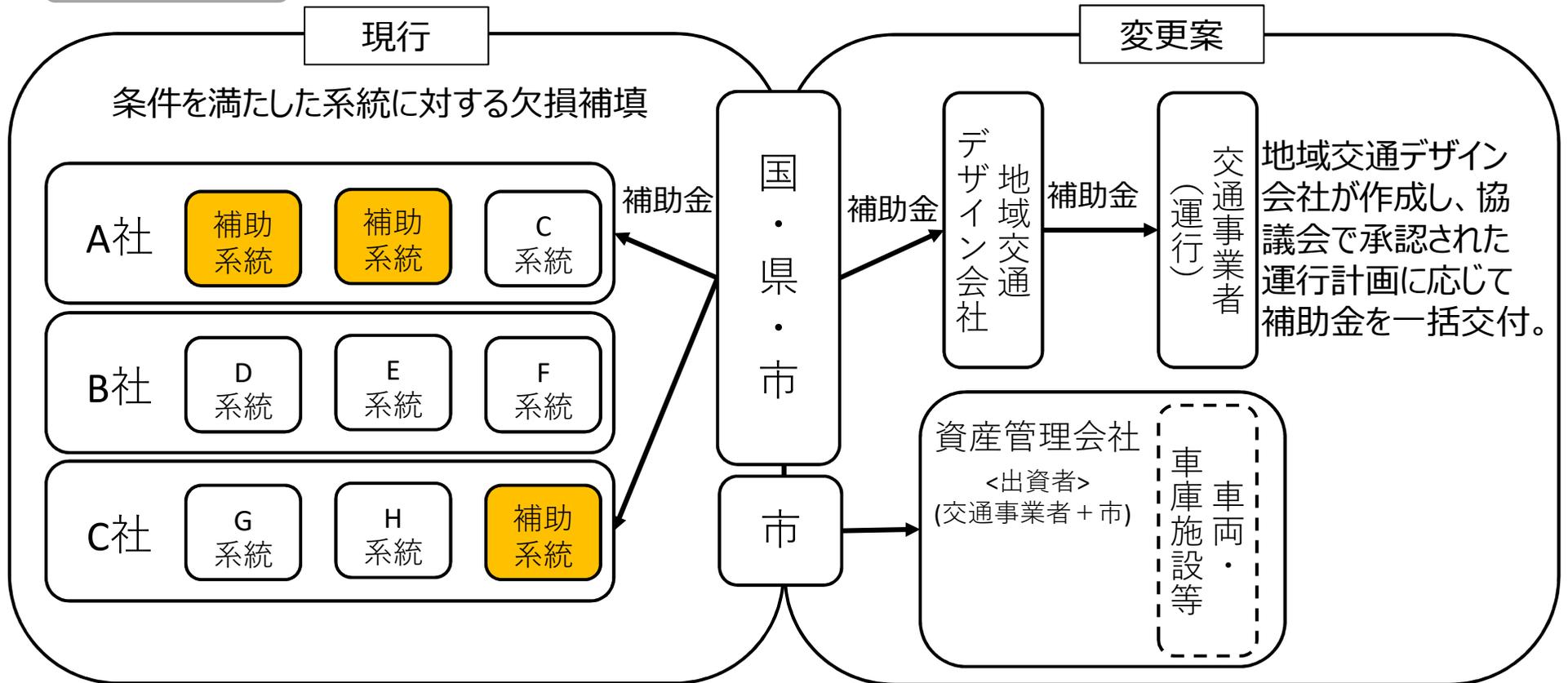
2. 新たな補助金制度案

2. 新たな補助金制度案

補助制度案

対象となる系統への個別補助ではなく、基礎自治体が協議会で維持すると定めた地域交通体系の維持にかかる費用に対する一括補助とする。

補助イメージ



3. 事業改善案

3. 事業改善案

○将来構想

デジタル技術（DX）を活用し、地域交通事業者の運行管理業務（遠隔地IT点呼システムなど）や、企画に関わる業務を請け負う。

